

2014年3月31日

合同会社コマンドA

## アーツ千代田 3331 事業評価中間報告

はじめに…

本報告は、アーツ千代田 3331 の事業についての第三者評価を公表するため、ニッセイ基礎研究所に委託し作成された「アーツ千代田 3331 の事業評価調査」中間報告書の中から、運営団体である合同会社コマンドAが抜粋し補記したものである。中間報告書は2012年度のアーツ千代田 3331 の事業の実績に基づいて作成されたものである。

### 1、アーツ千代田 3331 の社会的役割や意義

アーツ千代田 3331 の入居団体ならびに周辺地域の地域住民を対象とするグループインタビューを実施した。ここでは社会的役割や意義について、以下5つの観点から総合的に検証するために、上記のグループインタビューにおける主要な意見を抽出し、開館以来の成果と課題を検証した。

#### (1) 総合的なアートセンターとしての社会的役割や意義

アーツ千代田 3331 の主催する展覧会やイベントは、子どもから大人まで幅広い年齢層の市民や地域住民にアピールする魅力があるという意見が多く、また今後、神田という地域の文化を発信するアートの可能性に期待しているという意見が寄せられた。

中学校の旧校舎を利用した総合的なアートセンターのモデルケースとして国内外から注目され、北海道から九州まで様々な地域からの視察があり、海外からの視察や来館者も少なくない。

#### (2) 創造的人材を育成するインキュベーターとしての社会的役割や意義

入居団体は、アーツ千代田 3331 の活動の中核にある社会性に賛同した、人材育成の拠点を持ちたい、コマーシャルギャラリーの集まる場所に拠点を持ちたいなど、様々な目的や期待、新しい変化を求めて入居している。個々の団体だけでは難しい多様な来館者に出会えることにメリットを感じているという意見が多い。

スタッフ、サポートスタッフ、インターンやアルバイト登用を通じてクリエイティブな現場を体験できる機会を提供している。

#### (3) 地域づくりの拠点としての社会的役割や意義

地域住民の中には、地域に明るいイメージができたと評価する意見、子どもから高齢者まで参加できるイベントを高く評価する意見が寄せられた。

また人と人との繋がりを重視する意見が多く、敷居が高いと言われている現代アートに対してもスタッフとの交流を通じて少しずつ身近に感じ始めていることがうかがえた。

一方で、入居団体の活動を含めたアーツ千代田 3331 の全体像が見えにくいなどの声もあった。アーツ千代田 3331 のホームページや館内で全体像を表す工夫も検討の余地があるだろう。

(4) 防災拠点としての社会的役割や意義

東日本大震災直後のアーツ千代田 3331 の対応を高く評価する意見が多く聞かれた。日頃から周辺の地域住民との交流を図ることで顔が見える関係性を築いており、また総合的なアートセンターとしてオープンな場所であることで、地域の枠組みを越えた都会の防災拠点として機能したものと考えられる。

また、展覧会やイベントなどを制作、運営している現場スタッフの経験が災害の緊急時の対応を円滑にしたという指摘もあり、クリエイティブな人材が防災拠点としての機能を高めているという点にも注目したい。

(5) 国際交流の拠点としての社会的役割や意義

国内の地域に限らず国際交流を促すことを目的としたアーティスト・イン・レジデンス事業についての発言が少なく、それらの取り組みが十分に認知されていないことが推測される。

今後は、アーツ千代田 3331 の国際的な活動を地域に普及、定着させることで、地域住民の国際活動への関心を喚起し、住民自身の国際交流活動を醸成するような取り組みも必要になると思われる。

## 2、経済波及効果

アートセンターの運営をとまなう経済波及効果には、アートセンターおよび観客の支出からなる最終需要（直接的経済波及効果）、それにとまなう生産増、そしてそれらがもたらす所得増、雇用増、税収増などが考えられる。本調査ではその経済波及効果について、産業関連表（中三業分類）を用いて試算した。

アーツ千代田 3331 の①管理運営・主催事業に関する支出、②入居団体の事業、施設利用者の事業に関する支出（推計値）、③来館者の消費支出にとまなうそれぞれの最終需要の金額は①約 8,500 万円、②約 1 億 6,000 万円、③約 4 億 3,400 万円となっている。

これら最終需要にとまなう経済波及効果は、①約 1 億 4,800 万円、②約 2 億 7,600 万円、③約 8 億 1,300 万円で、生産誘発係数は 1.87 である。

よって、経済波及効果（2012 年度、暫定計算値）は、最終需要が約 6 億 7,900 万円、経済波及効果が約 12 億 3,700 万円で生産誘発係数は 1.82 となっている。

注）各データは四捨五入した数字のため、小計、合計と合わない箇所がある。

「アーツ千代田 3331 の事業評価調査」の報告書は、ニッセイ基礎研究所が調査し成果をとりまとめている。